

資料3-2

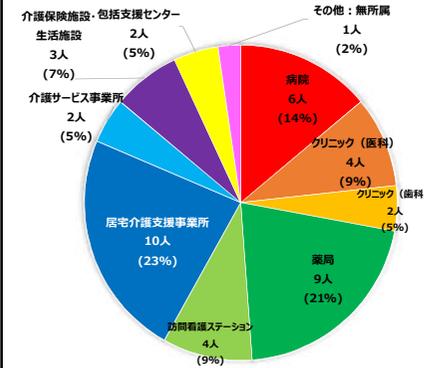
令和5年8月22日(火) 開催

## 第6回 在宅あるある会 アンケート結果

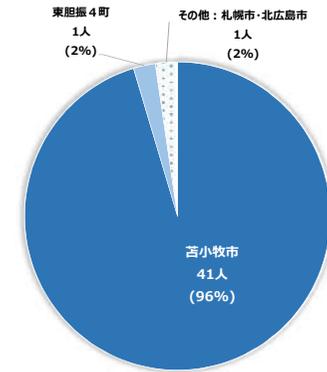


参加者 73人  
回答者 43人  
回答率 58.9%

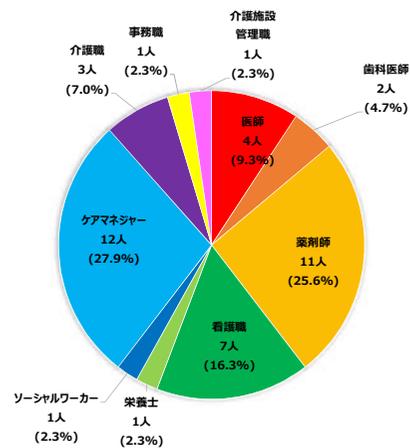
問1 該当する所属機関を1つだけお選び下さい。



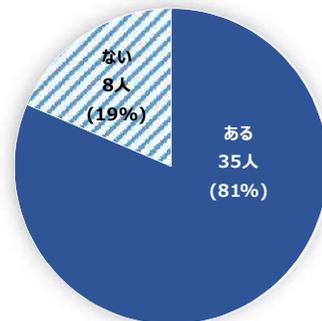
問2 所属機関の地域を教えてください。



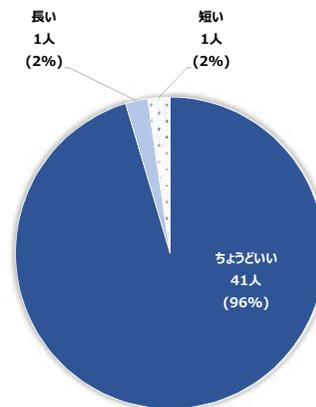
問3 該当する職種を1つだけお選び下さい。



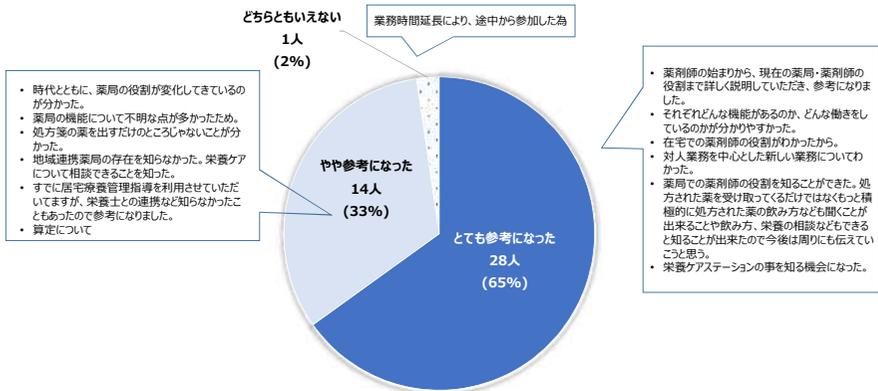
問4 この一年間で在宅医療にかかわったことがありますか。(依頼や退院時カンファレンスへの参加を含む。)



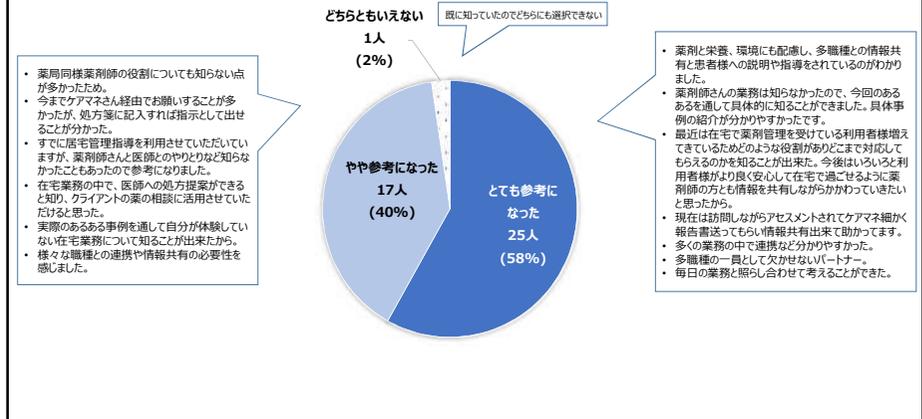
問5 在宅あるある会の時間はいかがでしたでしょうか。



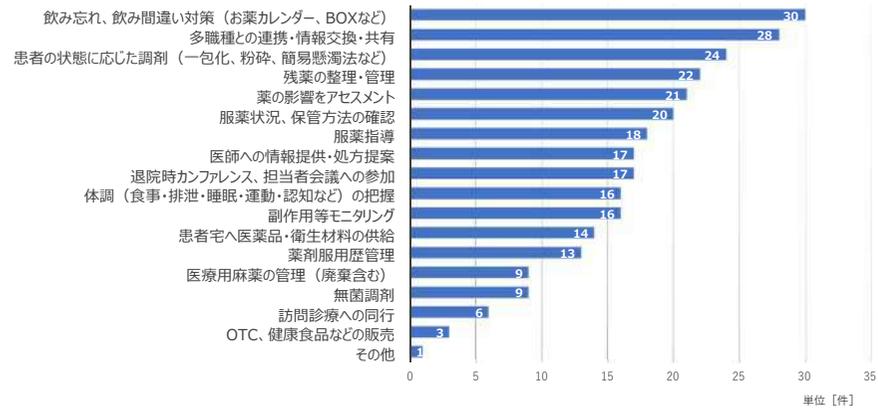
問6 今回の在宅あるある会に参加し、『薬局の機能』については参考になりましたか。  
問7 またその回答を選択した理由について、具体的に教えてください。



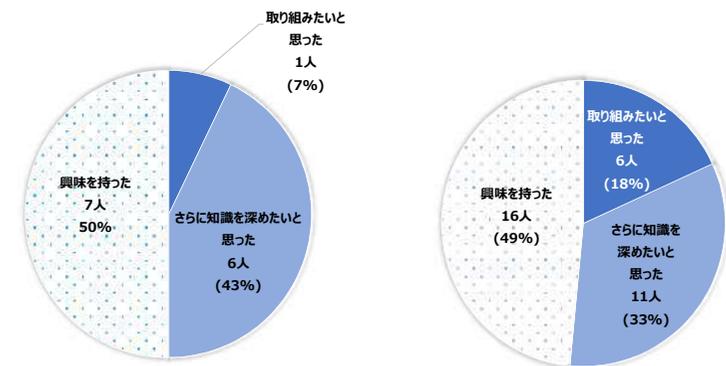
問8 今回のあるある会に参加し、『在宅医療における薬剤師の役割』については、参考になりましたか。  
問9 またその回答を選択した理由について、具体的に教えてください。



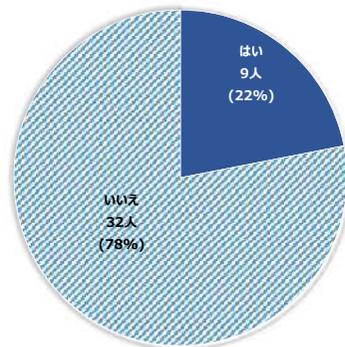
問10 今後、薬局・薬剤師に関わってほしい(関わりたい)在宅業務を教えてください。 ※複数回答可



問11 薬剤師の方にお伺いします。今回の在宅あるある会に参加し、在宅医療に対してどう思われましたか。  
問12 薬剤師以外の方にお伺いします。今回の在宅あるある会に参加し、在宅医療における薬剤師との協働についてどう思われましたか。

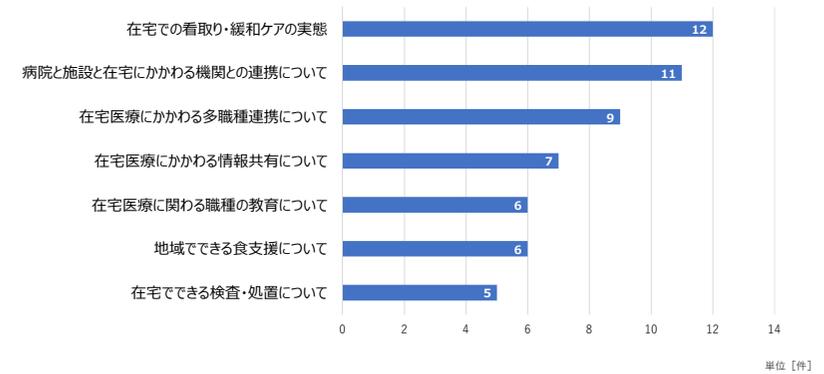


問13 令和元年に発行された「サービス事業所と薬剤師のためのQ&A集 苫小牧版」をご存知ですか。



問14 今後、開催してほしいテーマ研修はありますか。

※複数回答可



問15 今後、在宅あるある会で取り上げてほしい内容があればご記入ください。

- ・ やはり薬剤師目線での講演会はとても勉強になります。
- ・ 医療と介護の連携についてお願いしたいです。
- ・ 栄養指導についてもう少し詳しく知りたかったです。
- ・ 孤独感やうつ等高齢者の心のケアには、どの様に関わっているのか知りたいです。
- ・ 療養居宅管理指導について。

問16 その他、在宅あるある会についてのご意見、ご質問があればご記入ください。

- ・ 10月も期待しております。
- ・ グラフィックレコーディングは初体験でした。質疑応答でもリアルタイムでわかりやすく書いてくれたため、複数の質問に対して演者が答えている間にも頭を整理して聴くことができました。会議等の進め方に関しても参考になるところが多かったので、ぜひ今後にも活用させていただきます。本日はお疲れ様でした。
- ・ 多職種の話が聞けて再確認、勉強になります。
- ・ 多職種連携の為にご尽力感謝申し上げます。私のような全く知識の無いものにまで参加させて頂きありがとうございます。

Q&A

Q1 講師の藤田先生への質問です。薬剤師の役割として「医師への処方提案」があると言う事を知ったが、在宅高齢者を支援している中で、適切な服薬の援助や確認のためにサービスを導入する場面があるのだが、必ず医師の処方通りの時間で服薬しなければならないのかと、疑問に感じる時がこれまでもあった。服薬する「本人の状態、ライフスタイル、介護保険などのサービス利用状況」にあわせた服薬時間を医師に相談したい場面が出てくるであろうことが予想できるのだが、その際には前もって相談させて頂き、その方の「正しく、確実な、薬の無駄が起きない」服薬について、居宅介護支援事業所と協働して頂くことは可能だろうか？

A1 ご質問の内容につきましては、もちろん可能です。  
患者さん個々に合わせた薬物療法を行うこと、その患者さんにとって何がベストかを考えることが大切だと思います。  
ただし、薬剤によっては服用タイミングが限定されるものもありますので、まずは担当の薬局、薬剤師にご相談いただければと思います。

なの花薬局苫小牧澄川店 薬局長 藤田 真弓

Q2 ケアマネとの直接の関わりはありますか？お弁当が回いと断ってしまいました。何か提案はございませんか？（支援1 独居の母について）

A2 連携センターから高齢者向け宅配弁当業者に問合せをみました。  
「普通食」でもやわらかめに作っていますが、「やわらか食」という入歯・義歯等により食べにくい方へのメニューや、「ムースセット食」という噛む力・飲み込む力が弱まっている方向けのメニューもあります。おかずをきざんだりお粥の対応は無料でしています。  
また、ご飯を固い状態でお出しすることはありませんが、食べられる時間までのご利用者宅での保管管理が影響する場合があります。おいしく、楽しんで食べていただきたいので、ご遠慮なくご相談くださいとその業者の方は話されていました。  
提案ですが、複数の業者をお試ししたり、アレルギー等で食べられない食材や要望や体の状態、味付けなど業者の方と気軽に話ができる関係づくりをされては如何でしょうか。

とまこまい医療介護連携センター 本間